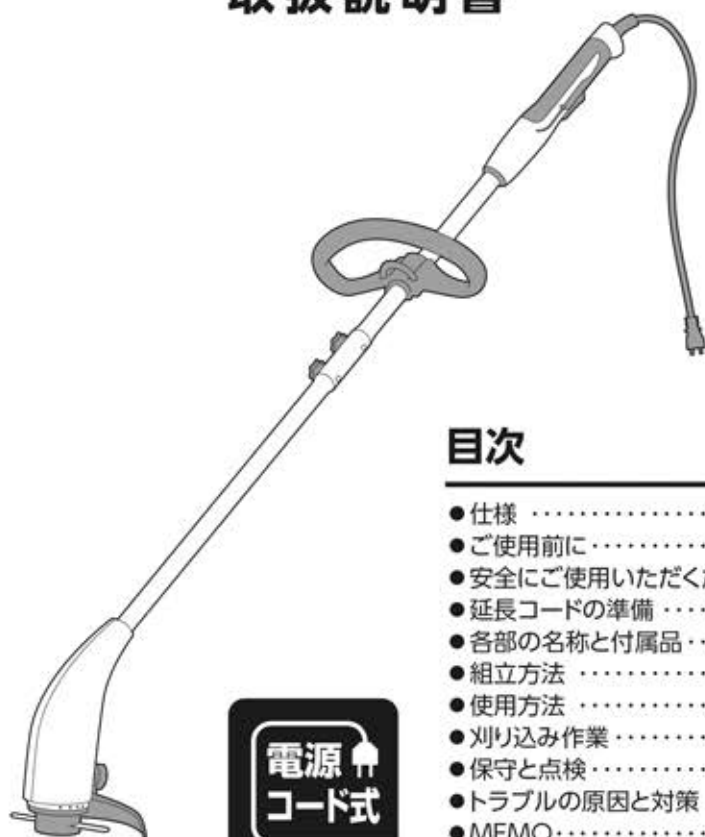


ミニグラストリマー

家庭用

取扱説明書



樹脂ブレード付き

**電源
コード式**

目次

●仕様	1
●ご使用前に	1
●安全にご使用いただくために	1~2
●延長コードの準備	2
●各部の名称と付属品	3
●組立方法	4~6
●使用方法	7
●刈り込み作業	7
●保守と点検	8
●トラブルの原因と対策	8
●MEMO	9~10
●サービス・保証	11

お客様へ

- 本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。
- 本製品は草刈機です。それ以外の用途には使用しないでください。


二重絶縁

二重絶縁とは、電気回路と使用者が触れる外観部品との間が、異なる絶縁物で絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース接地する必要がありません。


警告

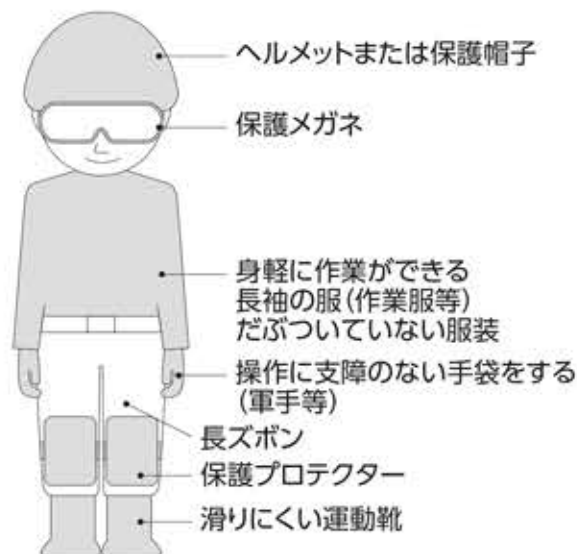
安全のため 必ず この取扱説明書をよくお読みください。
本機の使用方法を誤りますと、けがをするなど大変危険です。

定格時間30分とは

「気温が20℃の時に、連続して30分程度の使用が可能」という意味です。
定格時間内であっても、外気温が高かったり、断続的でも長時間の作業をされる場合はモーターが熱を持つ前に作業を中断し、本機を休ませるようにしてください。

仕 様		
型 番	YGT-120	
電 圧	AC100V 50/60Hz	
消 費 電 力	140W	
電 流	1.4A	
無負荷回転数	約13500min ⁻¹	
刈 込 幅	120mm	
本 体 寸 法	約112×21×16.5cm	
本 体 重 量	約1.1kg	
定 格 時 間	30分	
絶 縁 構 造	㊤ 二重絶縁	

右図のような動きやすい服装で作業を行ってください。



ご使用前に

この度はYAMAZEN ミニグラストリマー YGT-120をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、警告事項・注意事項を厳守して、安全に正しくご使用ください。またお読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保管しておいてください。

安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

※樹脂ブレードを本書ではブレードと表記することがあります。

- 輸送途中の衝撃等の理由で部品や金具が緩んだり破損する事があります。使用前に必ず各部を確認してください。緩んだ状態や破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。異常が見つかった場合、お買い求めの販売店が商品問い合わせ先までご相談ください。
- ご使用前に電源コード、電源プラグを点検してください。電源コード、電源プラグが傷んだままご使用になりますと、火傷、感電、火災などのおそれがあり大変危険です。
- 作業者は長袖、長ズボン、滑りにくい運動靴、保護メガネ、ヘルメット又は帽子、プロテクター、手袋等を必ず身に付けてください。処理物が飛散した時など、思わぬ事故の原因となります。
- 安全カバーは必ず取り付けてご使用ください。取付けないと、作業中に処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因となります。
- 電源は銘板に記載されている電圧でご使用ください。(本機は100V専用です)
- 作業前にブレード、安全カバーに欠けや割れが無い確認してください。
- 作業前に作業をする場所の小石、空き缶、金属片等を取り除いてください。ブレードに当たると飛散し、事故、けがの原因となります。
- 作業場に電線などがない事を確認してください。電線などがあるとブレードで切断のおそれがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。

- 雨の中や雨上がり、散水直後の刈り込みはしないでください。感電や漏電のおそれがあり大変危険です。
- 揮発性可燃物(シンナー、ガソリン等)の近くでは絶対に使用しないでください。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
- 作業中は、本機のハンドル、ループハンドルをしっかりと握ってください。しっかりと握っていないと作業中に本機が振れて事故の原因となります。
- お子様やご使用方法がわからない方には絶対にご使用させないでください。
- お子様や作業員以外の人を作業場15m以内に近づけないでください。作業時に飛散した石ころや異物でけがをするおそれがあります。
- 運転中は絶対に回転部に手や足等を近づけないでください。
- 次の作業の時は、必ず電源プラグを抜いてから作業してください。
 - ・回転部の異物を取り除くとき。
 - ・回転部に直接触れる時。(ブレードの交換等)
 - ・調整、点検を行う時。
 - ・本機を持ち運ぶ時。
 - ・本機を使用しない時、保管する時。
- 本機が熱くなったり、異常が感じられた場合は、ただちに使用をやめてお買い求めの販売店、又は商品問い合わせ先までご連絡ください。
- お客様ご自身での修理、改造は絶対にしないでください。重大な事故の原因となります。



注意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。取付けが確実でないと外れたり、事故の原因となります。
- 本機は大事にご使用ください。誤って落としたり、ぶつけた場合は異常の有無を確認してください。
- 電源コードを持って、電源コンセントからプラグを抜かないでください。火災やショートの原因となって大変危険です。
- 本機を保管する時は、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。
- 注意に表記してある場合でも状況によっては、死亡、重症等の重大な事故につながるおそれがありますので、必ず守ってください。

延長コードの準備

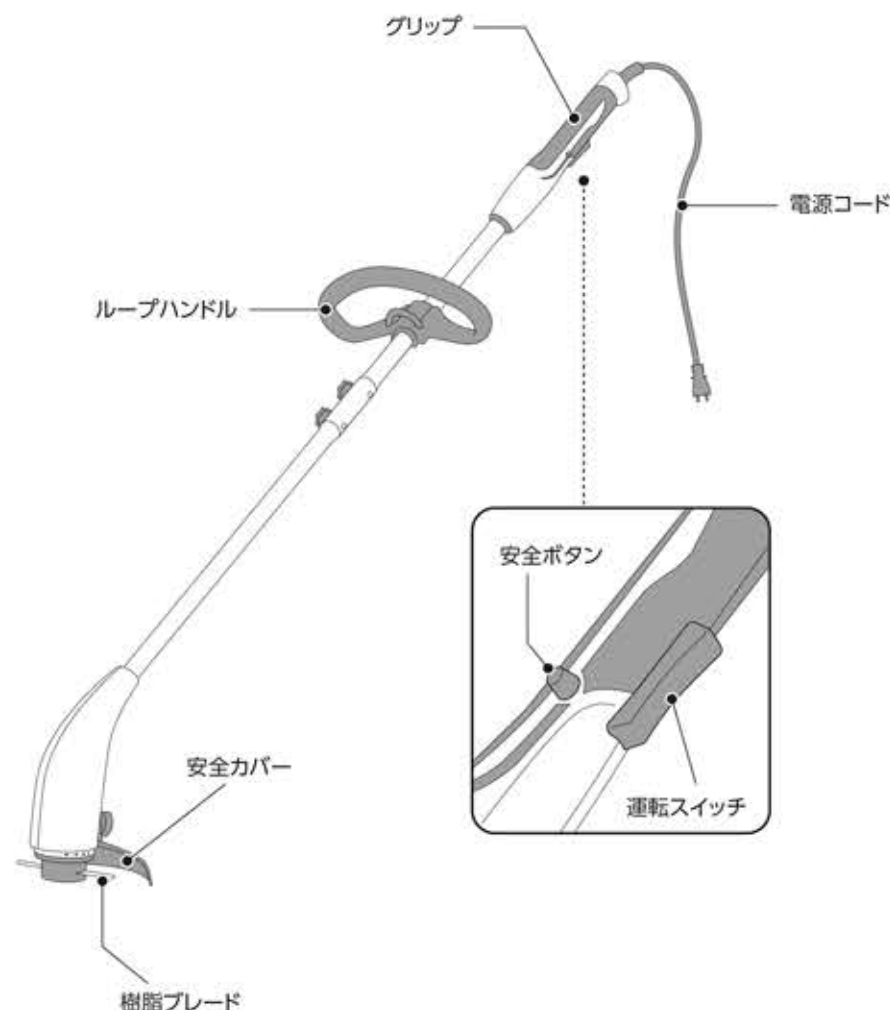
●別売りの園芸用延長コード

型番	延長コードの長さ
ECT-S708K	8m
ECT-S710	10m
ECT-S715K	15m
ECT-S720	20m

市販のものを使用する場合は十分な太さで出来るだけ短いコードをご使用ください。

※ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべてドラムから引き出してご使用ください。

各部の名称と付属品



付属品

①安全カバー×1

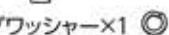


※②③④は安全カバー取付け部に取付済

②蝶ねじ×1



③スプリングワッシャー×1



④ワッシャー×1



⑧ブレード固定カバー×1



※⑧⑨は本体に取付済

⑨ねじ×2
(ワッシャー・スプリングワッシャー付き)



⑩本体パイプ
接続ねじ
×2



⑤ループハンドル×1

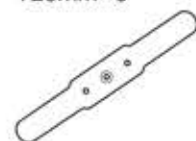


※⑥はループハンドルに取付済

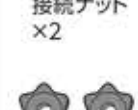
⑥ねじ×2



⑦樹脂ブレード
120mm×6



⑪本体パイプ
接続ナット
×2



⑫ドライバー
×1



⑬保護メガネ
×1



⑭取扱説明書
(本書)×1

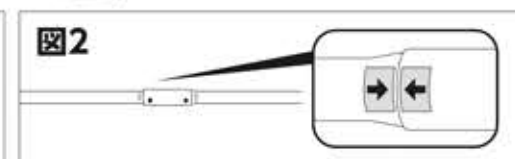
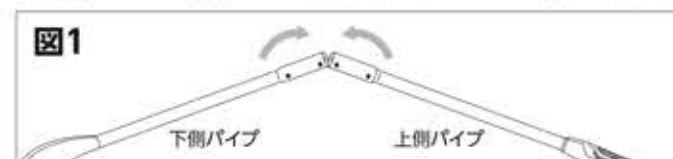


組立方法

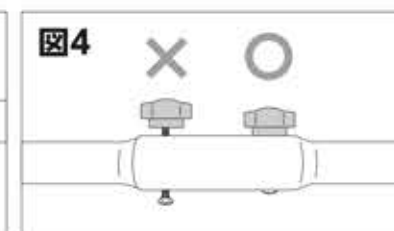
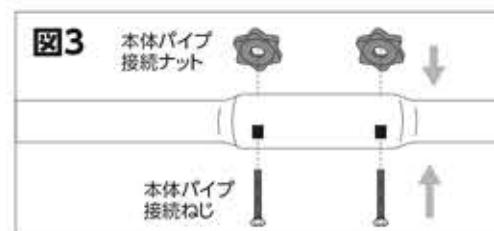
1 本体パイプの接続

①折り畳んだ本体を広げて、上側パイプと下側パイプの矢印を合わせます。(図1)

②上側パイプを下側パイプの差し込み口へまっすぐ奥まで差し込みます。(図2)



③穴が□の方から本体パイプ接続ねじを通し、反対側のねじ先端部に本体パイプ接続ナットを取り付け、ねじの頭部が本体パイプにぴったりくっつくまでナットを締め付けます。(図3・4)



2 安全カバーの取付け方



警告

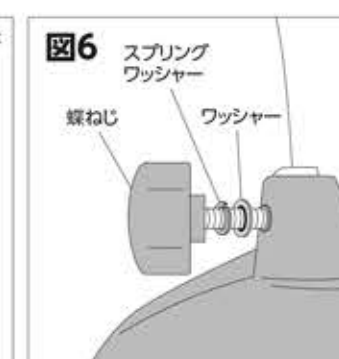
●必ず安全カバーを取り付けて使用してください。
●安全カバーを取り付けずに使用すると処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因になります。

①本体の安全カバー取付け部にある蝶ねじを緩め、蝶ねじ・スプリングワッシャー・ワッシャーを取り外します。

②取付け部の溝を合わせて、安全カバーを下から上へまっすぐ奥まで差し込みます。(図5)

③蝶ねじにスプリングワッシャー・ワッシャーの順に通し、ねじ穴にねじ込み、手でしっかりと締め付けます。(図6)

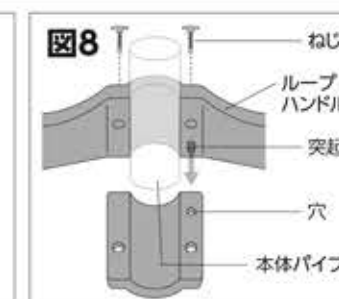
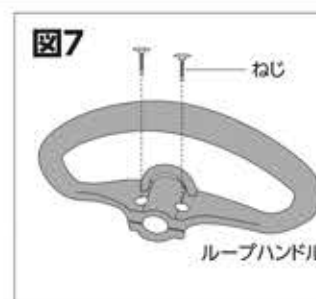
④カバーが確実に固定され、ブレードやシャフトと干渉していないか、ガタつきがないかを確認します。



3 ループハンドルの取付け方

①付属のドライバーを使って、ループハンドルに付いているねじ2本を左に回して(反時計回り)外します。(図7)

②ループハンドルの片方の突起を、もう片方の穴に合わせて本体パイプに挟み、ねじ2本を右に回して(時計回り)、使いやすい位置に付属のドライバーを使って固定します。(図8)



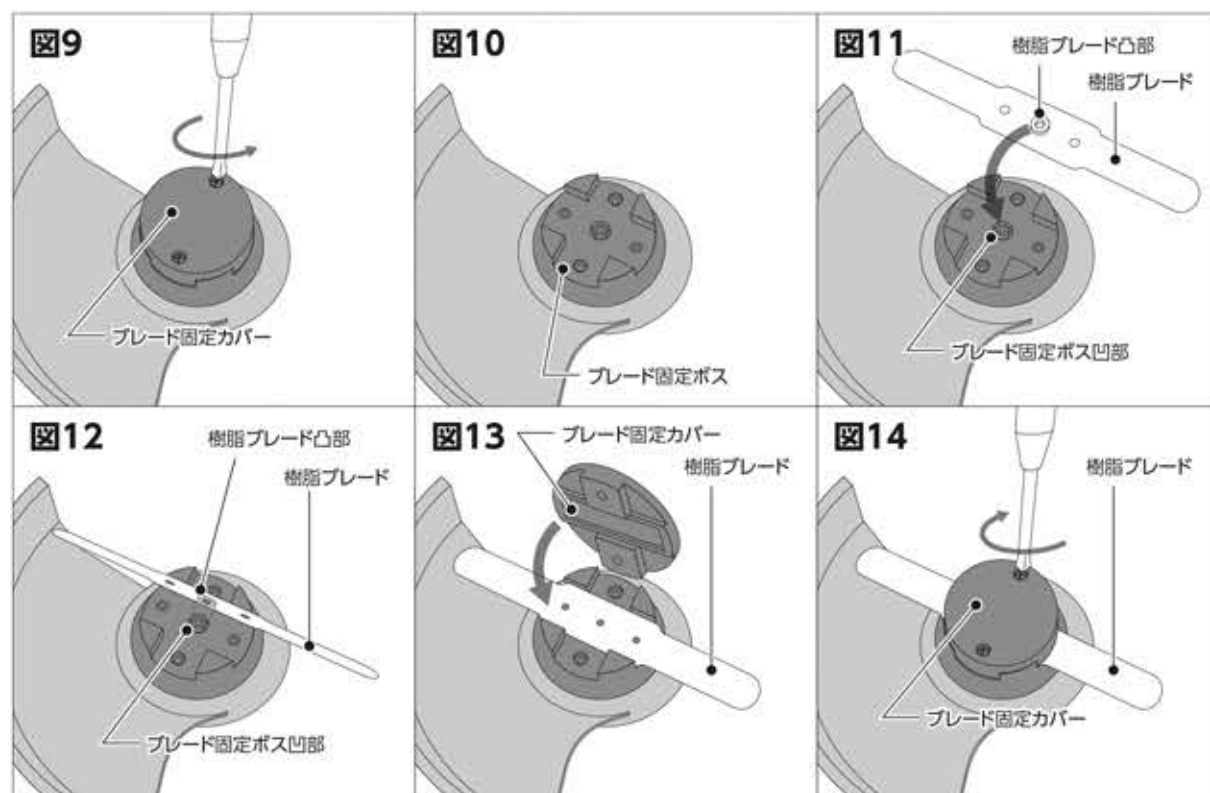
4 樹脂ブレードの取付け方



警告

- 樹脂ブレードの取付け・交換時には、必ず本機スイッチが切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- 樹脂ブレードの取付け・取り外しの際はモーター軸が回転するので、ブレード固定カバーを指で固定しドライバーでゆっくりとねじの締め外しを行ってください。
- ※電動ドライバーは絶対に使用しないでください。

- ①ブレード固定カバーにある2か所のねじを、付属のドライバーで左に回して(反時計回り)取り外します。(図9・10)
 - ②樹脂ブレードの凸部をブレード固定ボスの凹部に差し込みます。(図11・12)
 - ③樹脂ブレードをセットしたブレード固定ボスにブレード固定カバーを被せ、ねじで2箇所を付属のドライバーで右に回して(時計回り)強く締めます。(図13・14)
- ※樹脂ブレードを外すときは、取付けと逆の手順で行ってください。
- ※定期的にブレード固定カバーのねじが緩んでいないか点検してください。緩んでいたら増し締めしてください。
- ※樹脂ブレードには裏表がありません。どちらでも使用できます。



〈別売り品〉



樹脂ブレード替刃
120mm(10枚) LBCK-120

5 別売スチールブレードの取付け方

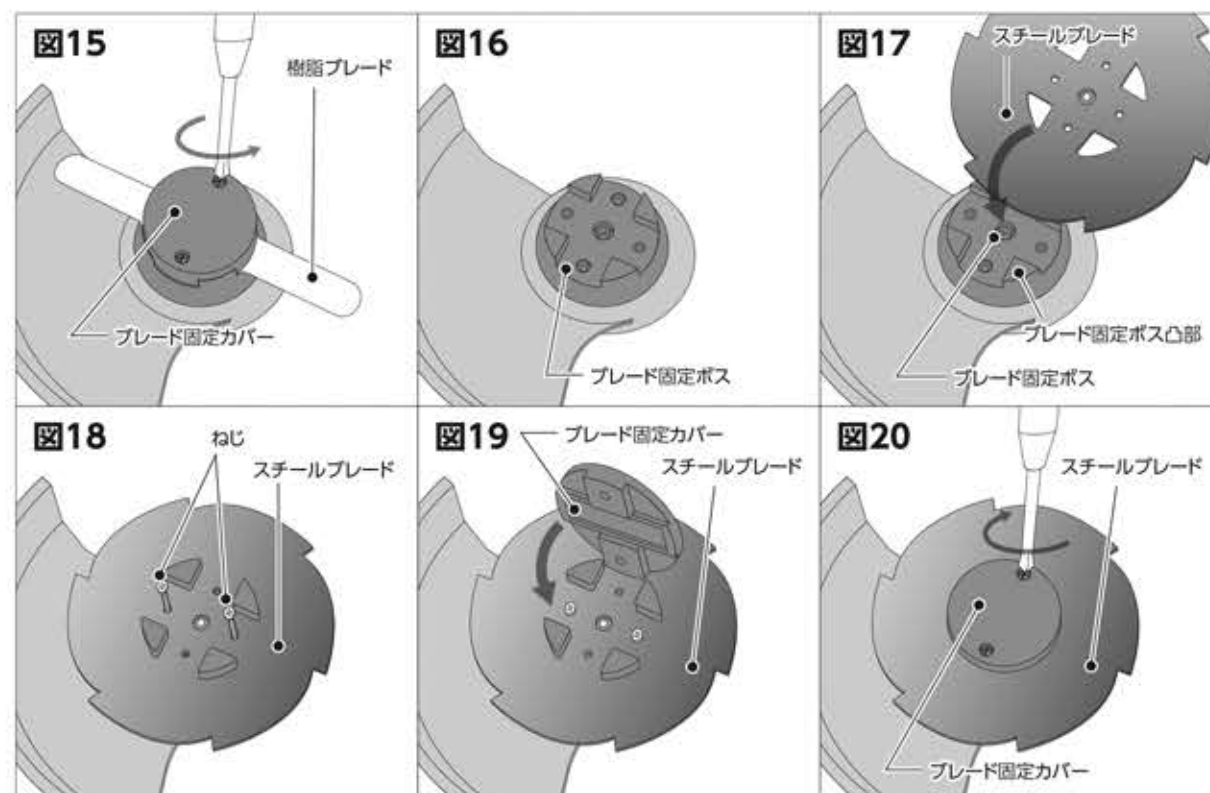
スチールブレードは付属していません。必要な場合、スチールブレード替刃を購入してご使用ください。



警告

- スチールブレードの取付け・交換時には、必ず本機スイッチが切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。また、必ず丈夫な手袋を着用して行ってください。
- スチールブレードの取付け・取り外しの際はモーター軸が回転するので、刃先を指で固定しドライバーでゆっくりとねじの締め外しを行ってください。
- ※電動ドライバーは絶対に使用しないでください。

- ①ブレード固定カバーにある2か所のねじを、付属のドライバーで左に回して(反時計回り)取り外します。(図15)
 - ②古い樹脂ブレードを取り外します。(図16)
 - ③スチールブレードの4か所の穴をブレード固定ボスの凸部に合わせてはめ込みます。スチールブレード付属の2本のねじで、スチールブレードを取り付けます。(図17・18)
 - ④スチールブレードをセットしたブレード固定ボスにブレード固定カバーを被せ、ねじで2箇所を付属のドライバーで右に回して(時計回り)強く締めてください。(図19・20)
- ※スチールブレードを外すときは、取付けと逆の手順で行ってください。
- ※定期的にブレード固定カバーのねじが緩んでいないか点検してください。緩んでいたら増し締めしてください。
- ※スチールブレードには裏表があります。刈り込み作業時、印刷面が見えるように取り付けてください。



〈別売り品〉

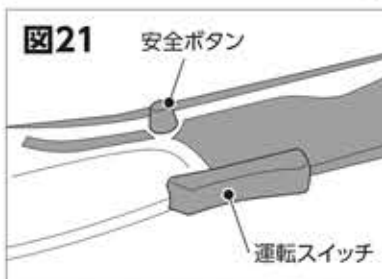


スチールブレード替刃
GTB-110
(ねじ2本付属)

使用方法

■ 運転スイッチの操作

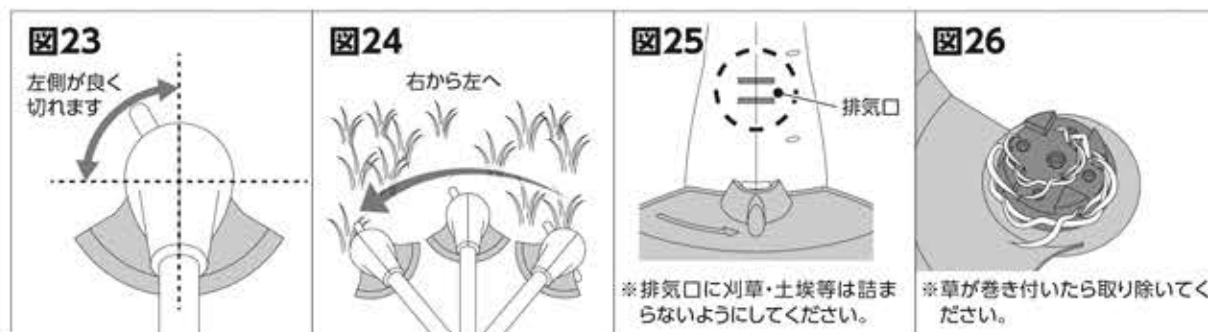
- ①安全ボタンを押したまま運転スイッチを握ると作動します。作動したら安全ボタンから手を放してください。(図21)
- ②運転スイッチを離すと停止します。安全ボタンを押さなければ運転スイッチは入りません。



刈り込み作業 (故障なく、長くご使用いただくために、下記の事にご注意ください。)

作業前に作業する場所の小石・空き缶、金属片等の障害物を取り除いてください。

- ①本機を体の右側で持ってください。
- ②左手でループハンドル、右手でグリップを握り、安定した姿勢で作業してください。(図22)
- ③ブレードを地面から浮かし、少し左に傾け、作業してください。(図22・23)
- ④ブレードは反時計回りに回転しますので、左側が良く切れます。右から左に回すように刈ってください。(図23・24)
- ⑤草の密集した場所で押し付けるようにするとモーターの回転が落ち、機械に負担がかかり故障の原因になります。回転が落ちないように作業してください。
- ⑥モーター部排気口に刈草・土埃等が詰まらないよう、時々点検し、除去してください。排気口が詰まった状態で使用するとモーター焼けの原因となります。(図25)
- ⑦安全の為に、定期的にブレード固定カバーのねじが緩んでいないか点検してください。緩んでいたら増し締めしてください。
- ⑧使用中に異常な振動があった場合は、ただちに作業を中止してください。
- ⑨草が巻き付いたら取り除いてください。回転が落ちたり、モーターが止まったりしてモーター焼けの原因になります。ブレードと安全カバーの間に草が巻き付いていることがありますので、巻き付いた草を取り除いてください。(図26)



- ⑩ブレードを地面に着けた状態で使用しないでください。

保守と点検



●保守と点検をするときは、必ず本機スイッチが切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

- 使用後は乾いた布で、油汚れなどの汚れをよく拭き取ってください。
- 高温・多湿、雨の当たりやすい軒下などを避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- モーター排気口に付いた草などはブラシで落としてください。
- 定期的にブレードのねじ、ブレード固定カバーのねじが緩んでいないか点検してください。緩んでいたら増し締めしてください。
- 定期的にブレードの点検を行ってください。傷んでいる場合には新しいブレードと交換してください。

トラブルの原因と対策 (本製品は一般住居での草刈を目的にしていますので、広範囲での使用は避けてください。)



●原因の調査や対策を講じられる場合は必ず本機のスイッチが切れていることを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

症状	原因	対策
動かない	電源プラグが電源から抜けていませんか。	電源プラグを電源にしっかり差し込んでください。又、電源コンセントに電気が流れているか確認してください。
	延長コードが切れたり、断線していませんか。	断線している場合は延長コードを交換してください。
	ブレードに異物が巻きついていませんか。	異物を取り除いてください。
	スイッチの接点不良	お買い求めの販売店、又は商品問合わせ先にお問い合わせください。
異音が出た	ブレードに異物が巻きついていませんか。	異物を取り除いてください。
	ブレードがカケたり、割れたりしていませんか。	ブレードを新品と交換してください。
	ブレードは正しく取り付けられていますか。	ブレードの取り付け方法を参考に、正しく取り付けてください。
うまく草が刈れない	ブレードがカケたり、変形したりしていませんか。	ブレードを新品と交換してください。
	刈り込むスピードが速すぎませんか。	本機が刈り込む速度に合わせゆっくり進んでください。
	モーターに負荷を掛け過ぎていませんか。	ブレードを地面につけた状態で使用しないでください。
	ブレードの寿命ではありませんか。	新しいブレードに交換してください。
	スチールブレードを逆に取り付けていませんか。	P6 別売スチールブレードの取り付け方を参考に正しく取り付けてください。
煙が出た	モーターが焼き付いていませんか。	お買い求めの販売店、又は商品問合わせ先にお問い合わせください。

表中に記載されていない故障など、ご不明な点は、お買い求めの販売店、または商品問合わせ先までご相談ください。



●からんだ草を取り除く際は、必ず本機スイッチが切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。